

## 東葛地区少年サッカー大会

### 名 誉 会 長 杯 5 年 生 サッカ ー 大 会 実 施 要 項

趣 旨	将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全心身の育成・発展を図ることを目的とし、東葛地区少年サッカー連盟・加盟チームの全てが参加できる大会として本大会を開催する。この大会は、少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして想像力豊かな人間の育成を目指すものである
名 称	東葛地区少年サッカー大会 名誉会長杯 5 年 生 サッカ ー 大 会
主 催	東葛地区少年サッカー連盟
主 管	東葛地区少年サッカー連盟（松戸市地区、鎌ヶ谷市地区）
参加資格	東葛地区少年サッカー連盟に加盟登録した団体（チーム）で、所定の用紙にて本大会参加申込み手続きを終えたチームであること。上記団体（チーム）に所属する選手である事。参加は1クラブ複数チームでも可とするが、当該学年未満のみで構成されたチームの参加は認めない。 <u>エントリー終了後の選手の入れ替えは認めない。</u>
参 加 費	3, 0 0 0 円（1チーム）
期日及び	予選リーグ戦 5月～11月4日（水）までに各主管チームにて実施、終了の事。
会 場	決勝トーナメント戦 平成27年11月23日（月・祝） 松戸市千駄堀グランド 平成27年12月 5日（土） 松戸市主水グランド 予備日 11月29日（日）・12月20日（日） 松戸市主水・千駄堀グランド ベスト4 平成27年12月23日（水・祝）柏レイソルグランド（人工芝・野球場）
チ ム の	チ ム の 構成は引率指導者3名以内、選手21名以内である事。（予選は除く）
構成と条件	A) 引率者は当該チ ム を掌握指導する、責任ある指導者である事。 B) 選手は健康であり、かつ保護者の同意のあるものに限る。 C) 参加全チ ム はスポーツ傷害保険に必ず加入している事。 D) 参加全チ ム は、審判員を2名帯同している事。
競技規則	① 11人制サッカーとする。試合時間は40分間（前・後半各20分間、ハーフタイムは5分）とする。 ② 予選リーグ勝点方式（勝：3点・引分け：1点・負：0点）勝点が同じ場合は、得失点差、総得点、直接対決成績、さらに決しない場合は5人によるPK方式で決める。 ③ 決勝トーナメント戦の引分けはPK戦方式で決定する。但し、決勝戦は10分（5分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式とする。 ④ 参加クラブは年度始めに大会参加申込書（所定用紙）を提出の事。 ⑤ 複数エントリーチームは、抽選日以前の定められた期日までに事務局へメンバー表を提出し、試合毎に「事務局へ提出したメンバー表」と同じものを主管チームまたは主管地域へ提出し、メンバー確認を行う。 複数エントリーチームの新規追加選手については、会場責任者に「エントリー選出追加願い」を提出し、承認を得る。控えは毎試合持参する。（予選リーグのみ適用） ⑥ 選手はいかなる理由であっても、チ ム をダブって出る事は出来ない。 ⑦ 選手の交代は、予選リーグ戦は選手全員がベンチ入りでき、自由な交代を適用する。 (一度退いた競技者も再び出場でき、何回も交代可能とする) 決勝トーナメント戦でのベンチ入りできる選手は21名と指導者3名とする。

ピッチでの練習も同様とする。交代は自由な交代を適応する。

⑧ 予選リーグ 1 位、 2 位のチームにて決勝トーナメント戦を実施する。

⑨ その他のルールは 2015 年度（公財）日本サッカー協会の競技規則に準ずる。

但し、以下の項目については、特に本大会規則として定める。

⑩ A)ピッチサイズ：長さ 80 m 幅 50 m

但し、試合会場の大きさにより変更は可能とする。

B)ペナルティーエリア： 12 m

C)ペナルティーマーク： 8 m ・ペナルティーアークの半径： 7 m

D)ゴール：内のり縦 2. 15 m 、横 5 m

E)ゴールエリア：縦 4 m ・センターサークル：半径 7 m。

（B～E：やむなく使用会場のサイズを適用する事もある）

F)ポール： 4 号縫いポール。

G)スパイクは使用可。（ただし固定式）すね当てを着用する。

⑪ 決勝トーナメント進出チームは自チーム最初の試合時までにエントリー表（最大 30 名）、メンバー表（3 部）を提出し、メンバー表は試合毎に提出する事。

試合の

① 予選リーグの審判は試合を行っていないチームが行う。

運営方法

② 決勝トーナメント戦の第 1 試合目は第 3 試合目の両チームが責任をもって審判する事。以降は試合が終了した両チームが責任をもって審判する事。但し、決勝戦は 3 位チームで行う。

③ 審判は試合前の打ち合わせを、前の試合のハーフタイムから始める事。

又、試合後は報告を主管チーム責任者に報告し、主管クラブは予選リーグ終了後速やかに連盟・事務局に文書で報告（メール可）の事。

④ 予選リーグ戦の選手のベンチ入りは自由とするが、決勝トーナメント戦はエントリー表に記載された選手 21 名以内、指導者 3 名以内とする。

⑤ 決勝トーナメント戦ピッチの試合前の練習はエントリーされた 21 名と指導者 3 名までとする。決勝トーナメントより、試合毎にメンバー表を 3 部提出する事。

⑥ 累積警告 2 回は、次の試合は出場停止とする。退場の場合は、次の 1 試合を出場停止とする。

⑦ 怒鳴ることがないようにしましょう（保護者や応援の人は指示をしない）。

⑧ ケガについて応急処置は行うが、その後は各チームの責任において行う事。

⑨ 参加チームはユニホームを正副 2 着、を用意する（GK ・ ストッキング含む）。

⑩ 会場内は全て禁煙とする。喫煙所が指定されている場合はそれに従う事。

⑪ 会場へは公共交通機関を利用して下さい。やむを得ず車利用の場合は、 1 チーム 5 台以内とし、車のフロントにチーム名を必ず記載する事（厳守）。

表彰

1 位から 3 位まで表彰する。

1 位： 優勝カップ、優勝旗、盾、メダル（21 個）

2 位： 盾、メダル（21 個）

3 位： 盾、メダル（21 個） 2 チーム

\*大会事務局（窓口） 荒木 寿洋 携帯 090-3524-3179

メール：toshi0711@siren.ocn.ne.jp

\*結果掲載先 <http://www.reysol-noda.jp> 柏レイソルA.A.野田HP内 「東葛地区少年サッカー大会」